

おたのしみさかばい

2021
(令和3年)
8月1日
No. 56



ペーパークラフト 手芸教室



南伊勢町議会だより

主な内容

6月定例会	P 2
一般質問	P 4
ざかい応援シター	P13
委員会活動報告	P14
意見交換会	P15
みんなで作って～ほか～	P16

重点事業と注目ポイント

6月15日から17日までの日程で、令和3年第2回定例会が開催され、補正予算案6件、条例案8件、工事請負契約の変更について、その他議案4件、専決処分した事件の承認2件などが提案され、すべて原案通り可決・承認されました。また、繰越明許費繰越計算書について3件の報告と発議が1件ありました。

一般質問では、8名の議員が質問を行いました。

議案第43号 令和3年度南伊勢町一般会計補正予算（第2号）

照明のLED化



東宮資料保存館の照明器具の更新を行うものです。

東宮資料保存館
管理運営費修繕料
1112万円

議案第43号 令和3年度南伊勢町一般会計補正予算（第2号）

ふるさとの味いろいろ



コロナ禍の中、南伊勢町を離れて頑張っている学生のみなさんへ、ふるさと南伊勢の味をお届けするものです。

町外学生応援
特産品給付業務委託料
197万円

上 乗せ給付として2万円



南伊勢町に住民票がある児童手当及び特例給付受給者に対して、子育て支援のための独自の上乘せ給付として2万円の給付を行うものです。

1507万円

子育て応援
給付金

議案第58号 財産の取得について

購 入予定の脱水機搭載移動脱水車



町内3か所の下水処理場の汚泥処理の脱水をする為の脱水機を搭載した車両の購入です。

1億670万円

脱水機搭載
移動脱水車購入

発議 第1号

会 議規則の一部改正



議員活動における環境整備の一環として議会への欠席事由の整備、並びに産前・産後の欠席期間を規定すること。また、議会への請願者の利便性の向上を図るため、押印の義務付けについて見直し、南伊勢町議会会議規則の一部改正を行うものです。

議会会議規則の
一部を改正する規則

あなたの声を町政に!!



一般質問

議員の **Q**uestion 行政の **A**nswer

一般質問は、議員が自分自身の考えや町民の声をもとに、町長に行政の執行状況や将来に対する政策方針などを問うものです。

質問議員	質問事項	ページ
森 源 久	① グリーンエネルギーの活用、利用 ② 国立公園としての取組と活用	5
岡 本 眞	① コロナ禍の中で今行政が取り組むべきことについて ② 危機管理について	6
倉 田 育	① ごみ問題（一般ゴミ）と指定ごみ袋について ② 行政組織の現状と課題について ③ これからの教育現場に必要なものと、環境整備について	7
岡 田 和 夫	① 在宅介護と施設介護の充実をどうするのか ② NTT 光回線の誘致計画はあるのか ③ 大規模災害に備えた通信の確保について ④ 緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金について	8
田 中 喜一郎	① 脱炭素社会・ゼロカーボンシティによる、持続可能な社会づくり関連について	9
手 塚 征 男	① マイナンバーカードの取得問題について ② 補聴器助成制度について ③ 沿岸漁業の漁場環境などについて ④ 老健施設について	10
掛 橋 靖	① 大雨洪水災害から水産業を守る対策と復旧支援対策は	11
河 村 健 志	① 防災対策について	12

一般質問の質問事項・内容は、広報委員会で会議録に基づいて編集し、要約しています。詳細は議会事務局にお問い合わせください。(TEL 0599-66-1781)

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

特典2 購入～受取までネットで完結!

他にもお得な特典や
便利なサービスいろいろ! **今すぐ"会員登録!"**



本件に関する
お問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)

TEL 011-330-0777 (有料)

受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)

※電話番号を十分ご確認ください。おかけ間違いのないようお願いいたします。

議会を傍聴しませんか

次回定例議会(予定)

9月
議会

9月7日～9月14日

傍聴の受付は議会事務局まで。

皆様の傍聴をおまちしています。



森 源久 議員

※SDGS：2015年国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。

グリーンエネルギーの活用は

町長 継続して支援を行う

Q

※SDGSには、17の項目があり、第7番目として「エネルギーをみんなに、そして、クリーンに」というものがある。

グリーン社会におけるエネルギーの活用について、当町の現状と今後の活用は。

A

町長 当町では、太陽光・風力・バイオマスがグリーンエネルギーの対象になると考える。

ソーラーについては、住宅用太陽光発電システムの導入を促進し、設置に対して1件当たり定額6万円の補助金を交付している。

また洋上風力発電について、町に対して漁業者等から要望書、並びに事業者から申請書が提出され、県に經由受付をした。現在、その促進区域の指定に向けて国へ申請中で、今後も目標に向けて、グリーンエネルギーの活用により取り組んでいく。

垂直軸型マグナス式風車のイメージ

1 円筒を電気で回転させる

2 回転する円筒に風があたると「マグナスカ」が働き、円筒が風向きと垂直の方向に押される

3 円筒を並べた風車全体が回って発電する



次世代の風力発電

国立公園の取組は

町長 V字回復の原動力に

Q

伊勢志摩国立公園の最南端に位置する当町は、海岸線を中心に、町域の約60%が伊勢志摩国立公園に指定されている。今まで、国立公園としてどのような取組が行われ、また今後については。

A

町長 伊勢志摩国立公園地域協議会

では、世界基準のナショナルパークへと改革していくス



恋人の聖地にトイレ設置

テップアッププログラムを平成28年度より策定している。見江島展望台の駐車場や公衆トイレの設置もこのプログラムにより実施された。今後は全国に2ヶ所しかない海を持つナショナルパークの中で、多くの町民が暮らし、事業を営んでいる町として、自然環境を活用した暮らしや産業の希少さを町内外へ発信し、V字回復の原動力としていきたい。

農林水産、観光商工業への対策は

町長 検討し、実行している



岡本 眞 議員

Q 当町においては、コロナ発生以前から多くの課題があるが、漁業、農林業、観光商工業の現状をどのように分析して、その対策は。

A 町長 高齢化及び後継者不足の問題があるが、観光業においては、豊かな自然を生かしたアウトドアスポーツ事業の集客が増加している。水産業では、養殖マダイの販売促進事業や養殖共済



君の名は？

加入奨励補助金等の支援、カサゴ・アワビ放流事業等を行う。農林業では、新規事業として、繁殖牛経営を核とした複合経営に取組、樹園地団地の整備を計画している。観光商工業では、地域おこし企業人制度を活用した新商品開発の支援、観光協会の宿泊キャンペーンや釣り大会の開催等への支援。また、関係団体との場を設け、対策を検討し、実行している。

今後の運営は

町長 教訓を生かす



感染予防のために...

Q コロナワクチン接種の予約において、電話がつかない、また、庁舎に多くの町民が来られて、密の状態となったが、これをどのようにとらえて、今後の行政運営に生かしていくのか。

A 町長 15回線の電話受付を行ったが、何度かけても繋がらず、大変迷惑をかけた。また、庁舎にそれぞれ200人を超える来庁者があったため、急ぎよ、職員による対面受付を行った。その後、今回の反省点を全課長で協議し、改善点と全庁体制を構築し、第2回目の受付では、大混乱もなく、ほぼ午前中で登録できた。これを教訓とし、行政運営に生かしていく。



倉田 育 議員

制度の見直しは

町長 判断し検討する

Q

プラスチックごみ削減を図るため、新しい指定ごみ袋、または他の方法を検討し、環境にも良く、町民の負担軽減のための販売価格等、指定ごみ袋制度の見直しを行って

A

町長 現在の町指定のごみ袋は、中身が薄く確認でき、混雑ごみの抑制に繋がっている。また、燃やしてもダイオキシンが発生せず、安価に作成できる。新たな素材として、バイオマスプラスチックがあるが、費用面が高くなり、品質面でも改善が必要。

Q

価格については、一般廃棄物処理基本計画において、排出量の状況や減量化目標の達成状況を見ながら必要に応じて、見直し検討することになっている。現在、減量化目標を達成できていないが、今後、状況等を判断し検討する。



減量化にご協力を

トイレ洋式化は 進めていく

教育長

Q

毎年、小中学校での「トイレ洋式化」の要望が出されている。健康・精神面で重要な場所であり、感染症対策等の衛生面の向上のためにも、すぐにも取り掛かる必要があるのでは。

A

教育長 各学校施設の優先順位をつけて、改修・修繕に取り組んでいる。昨年度は南島中学校の運動場の外トイレの洋式化を実施した。子どもたちが一日に何度も使う場所として、清潔にして使用できるようにする必要があり、早急な対応が必要であると考える。健康で安心して学校生活ができるように進めていく。



キレイに使ってね～

介護の充実は

町長 検討していく



岡田 和夫 議員

Q 在宅介護の3本柱と言われたサービスが今、受けにくくなっていくが、当町は在宅介護をどう充実させるのか。

A 町長 実情を踏まえて、より身近で安心できるシステムへと深化を進めている。深刻な介護人材不足から在宅生活の継続が難しくなるような状

況が続けば、施設入所の検討例も多くなり、介護施設の検討は必要である。また、事業計画には、介護老人保険施設の整備は盛り込まれなかったが、要介護1、2の方も入所可能で今後の多様な介護ニーズの受け皿となる有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の状況把握や質の確保を追



健康のために

加した。

災害時の通信は

町長 整備を要望していく

Q 地震の津波によりNTT交換局が被災した場合、電話の多くが通信不能となることが想定されるが、災害時の通信手段の確保は。

A 町長 緊急的な確保として小型ポータブル衛星装置や災害対策用加入者系無線システムが

設置。さらに、安否確認のために声の伝言板「災害用伝言ダイヤル」の運用が可能となる。町の対策本部では衛星携帯電話5台を活用する。また、NTTとの協定により、特設公衆電話を2次避難所に設置した。電波での特設電話試験も実施したことにより今後の整備を要望したい。



災害時も、通信可能



田中喜一郎 議員

調査の目的は

町長 環境政策を進める

Q ブルーカーボンオ
フセット現地調査
の目的は。

A 町長 各海域での
基礎データを収集
することにより、海藻など
の養殖業、航路、海域に接
続する河川などの個別要因
を加味した上で、町全体の
海域を活用した環境政策の
検討を進める。

これらのデータをもとに、
海藻養殖業の拡大支援、若
者の海藻養殖業への就労支
援、藻場の保全・再生対策
として、ウニ等の食害生物
の駆除と新たな特産品開発
を併せて実施する。



海藻の種付け作業中

所は。
Q

充電設備は

町長 ふれあいセンターなんとうに

電気自動車用急速
充電設備の設置場

A

町長 電気自動車
用給電設備の設置

スペース・車両を安全に停
車することができるスペー
スが確保できること、24時
間誰でも利用できる公共施
設等であることが条件とし
て挙げられ、ふれあいセン
ターなんとうを候補地の一
つとして考えている。



近い将来のために

補聴器助成制度は

町長 国・県に要望していく



手塚 征男 議員



新たな支援を

Q 高齢化の進んでいく町で補聴器をつくらせるように急いで助成制度を作るべきでないか。

A **町長** 現在、補聴器に対する支援としては、障害者総合支援法の補助制度があるが、新たな補聴器購入助成制度の導入について、令和4年度の三重県町村会からの国・県に対する新たな事項の一つとして、要望していく。

Q アサリが捕れなくなつた。養殖アサリの品質低下、海藻類の減少など沿岸漁業に影響が出ているが、当町としての対策は。

A **町長** アサリの漁獲量は全国的にも大幅に減少傾向にある。養殖アサリの品質低下や海藻類の減少は、高水温化の影響で水温の上昇が生育に影響を及ぼしている。国・県の研究機関等により、原因の究明に向けた調査を行うことで、海域藻場再生のための対策を検討していく。

漁業対策は

町長 藻場再生を



あおさの種付け漁場



掛橋 靖 議員

水産業を守る対策は

町長 災害緩衝林整備事業

Q

異常気象による水害の被害が頻繁に起こっている。大雨洪水災害から水産業を守る対策と復旧支援対策は。

A

町長 森林から流出については、みえ森と緑の県民税を活用して、災害緩衝林整備事業を実施し、被害を出さない森林づくりを進める。漂着ごみ等への対策については、災害時以外は、その都度、漁業者の方が行われる回収や各地区で行われる海洋クリーン対策（浜掃除活動）に対して支援を行っているが、大雨洪水災害時等に、ごみ等の回収作業に対しては、今後漁業者の方々のボランティア回収作業の支援策の検討を考える。



水産業を脅かす漂着ごみ



大変な浜掃除

災害発生時は

町長 行動マニュアルに沿って



河村 健志 議員



机上の備えと実践は

Q 職員の行動マニュアルについて、津波を伴う大地震が起こったとき、それぞれの職員はどのように行動し、事前に決められたマニュアルがあるのか、どの様に職員に認知させているのか。

A 町長 職員の災害時の行動は、職員災害行動マニュアルに定められており、マニュアルに沿って行動し、改定時には防災課長会議にて報告し、職員に対しては、庁内グループウェアにて配布している。

円滑運営は

町長 事前準備が大事



助かった命を守れ

Q

平成26年に「南伊勢町避難所運営マニュアル」を作成したが、各地区、各避難所での運営取組を把握しているのか。

また、災害対策本部での各避難所の状況把握と、支援を円滑に行う避難所支援マニュアルなどの整備は。

A

町長 避難所の運営は、避難者の自力再建を原則とし、区組織

等の形態現況に合わせて運営をお願いしている。訓練等の内容や結果は、連絡をとりながら報告をもらっている。

また、職員は町災害対策本部に参集後、災害対応や南伊勢町業務継続計画を実行する。事前対策として、自主防災組織や施設管理者と協力して、訓練等も実施していく。



ぎかい応援レター



ぎかい



50代女性

無事終了(^^)

90歳になるお爺さんがコロナワクチンを打たないと言い出した。理由は家から出ないから…。

でもお爺さんのかかりつけ医は「必ず打ってほしい」とのこと。数日前に2回目の接種も無事に終了しました。

皆さんのおかげです。ありがとうございました。

なんとかして～

南勢庁舎の駐車場が少ないので、駐車できません。特に、入札会がある時は、車でいっぱいです。どうにかありませんか。改善してほしい。



50代女性



60代女性

これで安心

新型コロナウイルスのワクチン接種を受けました。痛みもなく、スムーズに終わりました。これで少し安心して孫たちと一緒にいることができるかなっとほっとしています。町内では接種する方が多いと聞きましたが、接種できない子ども達も安心して過ごせる日々には、はやく戻ってほしい。

minamiise

あなたもつぶやきませんか？

どんなことでも大丈夫です(^^)/ みんなでつぶやきましょう。思ったこと、感じてることを200字程度でつぶやいて、ハガキかFAXで送ってくださいね。

〒516-0194 南伊勢町五ヶ所浦3057 議会事務局 宛 FAX 0599-66-2164

◆ 常任委員会・特別委員会 ◆

～より良いまちづくりのために、調査・研究、
そして、現地視察などの活動を積極的に実践しています～

総務建設常任委員会

町の財政・産業・建設・防災・上下水道・まちづくりなどについて調査や審査を担当しています。

活動報告

◆ 3月24日

協議事項

● 令和3年度の取組について
コロナ禍の対応策・協議内容について話し合い、町内外への行政視察の是非や自粛等を協議しました。

◆ 4月21日

調査事項

総務課所管

● 財政について
地方債制度を確認し、当町の交付税・起債の課題と対応等を調査しました。

教育民生常任委員会

教育・子育て・福祉・医療・生活環境衛生・町税・国民健康保険・介護保険などの調査や審査を担当しています。

活動報告

◆ 3月29日

調査事項

子育て・福祉課所管

● 新型コロナウイルスワクチンについて

協議事項
● 令和3年度の取組について
等を調査・協議しました。

◆ 5月17日

調査事項

環境生活課所管

● 地域公共交通の現状と課題について
等を調査しました。



◆ 5月19日
調査事項
まちづくり推進課所管
● 若者向け賃貸住宅について
プロポーザル方式で進められる民間活力型若者用賃貸住宅の建設・管理・運営について等を調査しました。



◆ 4月22日
調査事項
教育委員会事務局所管
● 東宮資料館について
等を現地視察も行い調査しました。

南伊勢町議会

各種団体との意見交換会

官民融合による町の変革を目指して、令和3年度も南勢庁舎議場にて町内の各種団体との意見交換会を開催しています。



4月19日 地域おこし協力隊

「これからのまちづくりについて」

当町へ定住し地域協力活動を行う隊員の方々と、地域での生活についての話や、都市住民目線での忌憚きたんのない意見を聞き、これからのまちづくりについて意見交換を行いました。

4月19日 南伊勢町PTA 連合会

「学校教育の現状と課題、今後の取組について」

当町5つの小・中学校PTAの方々や各学校長と、教育環境や通学路等についての課題や要望をお聞きし、コロナ禍の中で町子ども達を支えていくための意見交換を行いました。



4月21日 南伊勢町商工会・観光協会

「これからのまちづくりについて」

コロナ禍の影響による、商工・観光の現状と課題をお聞きし、事業を継続できるため必要な支援について意見交換を行いました。



現地調査を実施

PTA 連合会との意見交換会であげられた課題・要望箇所について、行政と共に現地調査を行いました。



ご参加いただきました方々、ご意見ありがとうございました。

みんなでやっとならで～

「ペーパークラフト手芸教室」

- 町民文化会館において、「ペーパークラフト手芸教室」を毎月第2・第4火曜日に開催しています。カラーの紙テープを素材にして、さまざまな種類の編みカゴを作ります。お気に入りの色や形、編み方などのデザインを考えたり、手指をつかって作業をするので、認知症予防にも効果があるといわれています。
- 講師の川邊さんのご指導のもと、自分の作業に没頭しつつも、時々お互いの作品が出来上がっていく様子を見ながら声をかけあうなどして、受講者が交流をしながら楽しんで作品作りをしています。



議会議長に

東 伊久雄議員が 選任

7月15日、議会臨時会において、上村久仁議員が職を辞しました。それにともない、新しい南伊勢町議会議長として、東 伊久雄議員が選任されました。



編集後記



6月定例会が開催された同時期には、町内65歳以上の高齢者約半数と、医療従事者には、2回目の新型コロナウイルスワクチン接種も終わり、残り半数の高齢者の予約や60歳以上の方々まで、接種対象が広がりました。

少し副反応の報告も耳にしましたが、「何よりも安心」との安堵の音が、町内あちらこちらで聞こえてきました。

これまでの生活を取り戻すまで、まだまだ気を緩めるわけにはいきませんが、世紀の祭典の動向と結果が、皆さんの心よりどころになっていますように、期待しています。

議長 東 伊久雄

議会広報特別委員会

委員長 森 源 久
副委員長 舌 古 夫
委員 掛 橋 傳 靖
河 村 健 志
倉 田 育

議会だよりについてのお問い合わせや、議会に関するご意見、ご要望がございましたら議会事務局までご連絡ください。

☎0569(66)1781
FAX0569(66)2164